

コンクリートの長さ変化試験報告書

秋田生コンクリート株式会社 御中

試験番号 16乾1051-1/2頁
発行日 平成28年12月29日
〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-15-18
秋田県生コンクリート工業組合技術研修センター
TEL018-824-5540, FAX018-823-8339

発行責任者・所長 橋本 幸一



件名							
顧客名称		秋田生コンクリート株式会社					
顧客住所		秋田市牛島西1丁目1番8号					
試験方法		JIS A 1129-3:2010 モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法 -第3部:ダイヤルゲージ方法					
測定器		JIS B 7503:2011 ダイヤルゲージ (最小表示量: 0.001mm)					
試験品目	試験品目の名称 (識別番号含む)			1051			
	試験品目の特徴 (呼び寸法等)			100×100×400mm			
	受入れ時の状態 (荷姿・本数・乾湿)			持込み・3本・型枠に入った状態 (湿潤)			
	受領年月日			平成28年6月23日			
	基準日までの材齢・養生方法			7日・標準水中養生: 20±1℃ (供試体持込み後)			
	乾燥期間中の供試体の保存条件			温度: 20±1℃, 湿度: 60±5%			
	乾燥期間中の供試体の置き方			横置き			
顧客申請事項	供試体製作年月日			平成28年6月22日			
	呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプフロー (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類による記号	
		高強度	60	60	20	N	
	空気量	4.5%	水セメント比	25.0%			
		混和材料の種類					高性能AE減水剤 (標準形I種) (ヤマソーV1S)
	骨材	種類	産地又は品名				
		細砂	秋田県由利本荘市浜三川				
		粗砂	秋田県大仙市鶯野				
		碎石	新潟県糸魚川市				
	ミキサの種類		実機				

上記試験品目の試験結果は、下記の通りであることを証明いたします。

試験結果※	
材齢6ヶ月長さ変化率	- 477 ×10 ⁻⁶
※詳細は2頁に示す。	
・上記試験項目は、全国生コンクリート工業組合連合会認定試験項目である。	

注1) 本書の試験結果は、本書中に記載の試料についてのみ有効です。

2) 本報告書は、秋田県生コンクリート工業組合技術研修センターの文書による承認なしでは、完全な複製を除き、試験報告書の一部だけを複製しないで下さい。

詳細試験結果

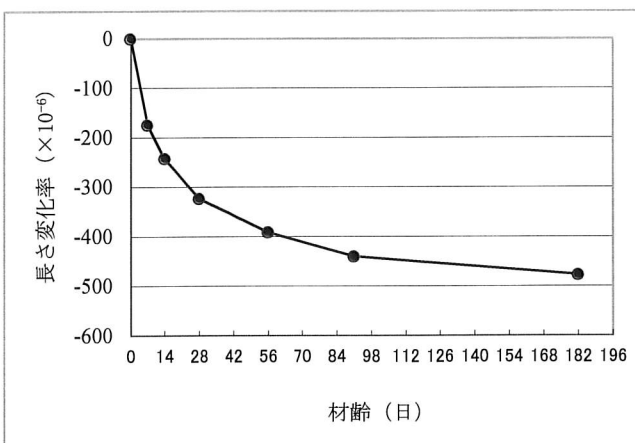
材 齢	基 準 日	1 週	2 週	4 週	8 週	3 ヶ月	6 ヶ月
測 定 日	2016.6.29	2016.7.6	2016.7.13	2016.7.27	2016.8.24	2016.9.28	2016.12.28
測 定 時 刻	9時	9時	9時	9時	9時	9時	9時

測定	温度(℃)	20.1	20.2	20.0	20.3	20.3	20.0	20.1
環境	湿度 (%)	60	58	59	56	59	58	63

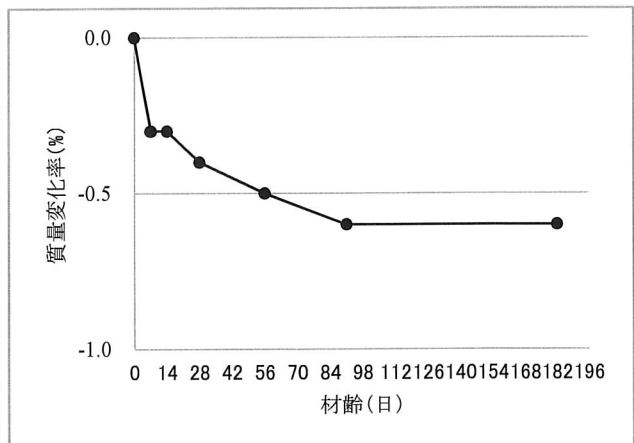
供試体No.	基長 L_0	長さ変化率 ($\times 10^{-6}$)					
1	359.75mm	-178	-247	-328	-395	-442	-478
2	359.38mm	-178	-245	-323	-392	-440	-481
3	359.55mm	-167	-234	-318	-387	-439	-473
平均値	—	-174	-242	-323	-391	-440	-477

供試体No.	供試体質量 (g)						
1	9769	9742	9736	9729	9722	9715	9708
2	9778	9752	9746	9738	9732	9725	9717
3	9876	9849	9842	9835	9828	9821	9814
平均値	9808	9781	9775	9767	9761	9754	9746

供試体No.	供試体質量減少量 (g)						
1	—	27	33	40	47	54	61
2	—	26	32	40	46	53	61
3	—	27	34	41	48	55	62
平均値	—	27	33	40	47	54	61



材 齢 と 長 さ 変 化 率 の 関 係



材 齢 と 質 量 変 化 率 の 関 係

以上